

エコドライブのすすめ



【エコドライブとは】燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる『運転技術』や『心がけ』です。

ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜わり、誠に有難うございます。

さて、モビシステム（カーシェアリング）は、自動車の排出ガスや燃料の消費量など、

環境保全対策としても効果が期待されています。

一層効果を上げていくために、会員の皆様にもエコドライブへご協力頂きたく、
エコドライブのポイントをご紹介させていただきます。



ムダなアイドリングはやめよう

POINT!



待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう(※1)。

10分間のアイドリング(エアコンOFFの場合)で、130cc程度の燃料を消費します。

また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です(※2)。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。.

※1:交差点で自らエンジンを止める手動アイドリングストップは、

以下の点で安全性に問題があるため注意しましょう。

(自動アイドリングストップ機能搭載車は問題ありません。)

・手動アイドリングストップ中に何度もブレーキを踏むとブレーキの効きが悪くなります。

・慣れないと誤動作や発進遅れが生じます。

またバッテリーなどの部品寿命の低下によりエンジンが再始動しない場合があります。

・エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが作動しないため、

先頭車両付近や坂道での手動アイドリングストップはさけましょう。

※2: -20°C程度の極寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。



この会報は、各運輸局公示により、会員の皆様に対して義務づけられている
「エコドライブについての研修・啓蒙」の一環としてご案内させて頂いているものです。